わ

せ

FAX

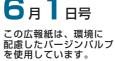
4

4

0

8

1 5











探してね





義め発日

●発行 八街市

●編集 総務部秘書広報課

●発行日 毎月1日・15日 **T** 289 - 1192

千葉県八街市八街ほ35番地29

☎ (043) 443 − 1111 (043) 444 - 0815

ホームページ

のつる地そ域

http://www.city.yachimata.lg.jp/

人口の動き 5月1日現在 人口 70,851人(前月比-135人) 男 36,110人 女 34,741人 世帯数 31,455世帯

自治会(区)の集会施設

自治会(区)には、自治会(区)が所有・管理している 集会施設があります。

この利用は、集会施設を管理する自治会(区)の役員へ

ご相談ください。			
地 区 名	名 称	所 在 地	
一区	一区コミュニティセンター	八街ほ109-1	
二区	二区青年館	八街に104-81	
三区	三区コミュニティセンター	八街ほ367-2	
四区	四区コミュニティセンター	八街ほ551-3	
五区	五区コミュニティセンター	八街ほ943	
六区	六区農村集落センター	八街へ199-176	
七区	七区集会所	八街に291-3	
大東	大東区コミュニティセンター	大木673-42	
東吉田	東吉田集会所	東吉田283-1	
朝日	朝日区コミュニティセンター	朝日92	
富山	富山コミュニティセンター	富山1336-7	
大関	大関区公民館	大関236-1	
榎戸	榎戸公民館	榎戸509-1	
泉台	泉台ふれあいセンター	泉台3-6-3	
みどり台	みどり台コミュニティセンター	みどり台2-22	
文違	文違コミュニティセンター	文違301-144	
住野	住野老人憩いの家	八街は16-23	
藤の台	藤の台集会所	八街は1-162	
喜望の杜	喜望の杜ふれあい会館	雁丸11-62	
八街・榎戸学園台	八街·榎戸学園台区集会所	八街は17-383	
真井原	真井原区コミュニティセンター	八街ろ167-9	
西林	西林コミュニティセンター	八街ろ59-10	
夕日丘	松林公民館	八街い212-5	
四木	四木区コミュニティセンター	四木1260	
滝台	滝台区コミュニティセンター	滝台252	
山田台	山田台コミュニティセンター	山田台178-14	
沖	沖協同館	沖1114-2	
大谷流	大谷流コミュニティセンター	大谷流804-1	
小谷流	小谷流集会所	小谷流157-1	
岡田	岡田集会所	岡田296-3	
用草	用草公民館	用草1044-1	
勢田	勢田公民館	勢田150	
吉倉	吉倉コミュニティセンター	吉倉199-1	
砂	コミュニティセンターいさご会館	砂91-1	
上砂	上砂やすらぎの家	上砂208-2	
希望ケ丘	希望ケ丘コミュニティセンター	希望ケ丘282-150	
ガーデンタウン	ガーデンタウン自治会集会所	吉倉263-88	

午月前

月

3

日

を除

分・午分日 ~ 祝後~

時後

ま 5

で時

午日8年

後

4

時

がて生本平団くな域のに自 見自し大成体るどの地住治 直治た震23でた、皆域む会 育区(区) さ会熊災年すめよるの皆れ、本や3。にりん課さ 組良相題 て区地平月 を 織い互 がと 震成に さ地で解 協は まのを28発 れ域親決力 役機年生 した 同じ地 割に4しや、月た た社睦 任会を図 り、 意改に東 むは い 最 特2と◎でど睦⌒ 区八地

に…そ災いの 自公の害ま活美一街域自初 助助割時す動化が市コ分に … 合の 、助 て 7 助 取)

を運あにミ自災 積動りはユ身害極、、こでに 共1は自 助と 的防そ多テあ立 にな自・ に犯れくィりち よっ助共 ぞので自向 対お・・・ り防れ自す分か 応り共公 組災が治 、助助 んな親会 でわをう 縁のれ軽ま自が国公一地共こ

て減く助取、 おす連・り都 り、る携共組道 な共こすっ助とる す助む府 • てががと公と 域お自で災助 にり治き害の 住ま会るの3 す。区と被っ

> 聞い合 3 民わ 1協せ市 1進さ働先 1課い推が 4 0

なけが、ご なすが、ご で

① 重 自要 人助 な 0 7 ま

合

寄

助緒域助と にや 取身 り近 組に むい こる 人 同 士

県、

市

町

村

な

ど

進ご

課不

へ明

おの

問場

。 の う

住の

 \mathcal{O} と り が 自 5 取 り 組 む

相域望 とい毎り ☆市合はな談のさ自なざ日 、おく自れ治るとの活な 市、だ治る会こい暮動っ だ治る会こい暮動っ 2働く民相さ会方へと う らを 推だ協談い(は区で進さ働先。区、し と L おへょの潤に の住のう大役ま加。き き 役ま加 を 員い入 へのを ご地希

きにもた きな支え、ことは、

間ま理便 4 政 4 課 3

1

1

る交 く付機がに な祝 1 り日 まも す利

○月曜〜金曜日 ○月曜〜金曜日 ○月曜〜金曜日 ○月曜〜金曜日 ○月曜〜金曜日 ○月曜〜金曜日 利動鑑前

き動

☆財す解を市と部工3工工震役 、 今認 屋年さ 行われる 口変更や うます。 31 上度れ防にた

水耐市

強第 をの 実

1

☆市カ録や暗用午土へ 4民 | 証ち証 おは民登

お持ちの方。は「やちまた」は「やちまた」の

で前曜火前曜日29

市鑑る

利

会期集

なが終了するt 8月1日 2人数 2人

最長

で平成

32

年3月31

ま 5

で本

画

審

議

0 出

0 席

円 1

口

期援う支の援教は、

を族

が

を育

要福

祉

と

必や何イ

5

か

0)

が

あ

いるなど、

り成街ラ

の次域サ

での自ポ

窓立

ぜ口支ひで援

ご配協

活布議

7

0)

一を振り

返

用し会ル くてがを

る Y u りま

k i

ま

す

う と

てと

き

合う

き

と人向生

し市イ、地フ

地

サ

ポ

1 害

卜

ア

1

ル

フ

1

ト

フ

ア

イ

あ作い

ず。

なきっ 親

かか

自身も二月がら与えら

与 Saitor Saitor

り氏の将た、が父来さ

に援家

子続成

お継

で乳さ的長

にの

方

至

街 号の見方一時 do 総 合 計 日 曲 時 審 議 会 場 会 内 0 委 内

容

対

対

象

定

定

員

費

費

用

申

申

L

込

み

X

締

8

切

ŋ

持

持ち物

問

問

e V

合

わ

せ

FAX

4

4

4

0

8

1

5

員

を

募

集

ま

d

• • • •

計画審議会」の委員を草みたり、情報共有し、意、換を行うため、「八街市、か、一八街市、市民と行政が一を行うため、「八街市、意、一次を行うため、「八街市が、一大人」を行うため、「八街市が、一大人」を行うため、「八街市が、 計交体る年 0 画換とに度 1 ます 報 任募

次募 方の資 要格 件 を

上に30 在住年 住所 6 しが月 てあ1 いり日 、現 る 満か在 20つで 歳 1

員 61 2 委

市を 有 し な

会

团 てしていない سل いと 密 接 な 関

が で

のの 会滯議納 にが 参な 加い

策

委市成 で30 以審月 上議1 会日 女嘱されている。 て公八

暴い募街平員八以年市平る で街上以内成 は市 を他年なの の 8 い職 。員 お ょ び 議

力な 係

広観やちまた

す ベ 7 満 たた L 7 心 5 会 0 議

布 に6上ポ要らし申持月11かの ージからダウンローで布しているほか、中込書は、企画 月 1 29 2 日 0 (なこと」: 公募**方法** 公募委員: をまたは郵送してください。 参または郵送してください。 卜 日 0 金 任 までに会 学以内) をの申 テー ま込 ードできます。 画 8マ0と づく 市政 を ホ策ー課 くっこ 添えて、 ムで 字たにれ ペ配 以 レ必か

選考方 7 2 8 9 法 市 1 1 街 ほ 35 9 番 2 地 29

間企画 見高 応 目一募 政策に対している。 一創動 審 査の性機 5 選 項建問 目設題 Ļ を的意 ま な識 選意の

IJ 术 **|** ア 1 を 布 ま व

とするお子さんとそ他において特別な支 で継続して、記録さんの生育歴や支的に受けられるよ 配だお作八布さり成街 つ健つ布 は場しい 場い 康 FAX し増 園 進 園 課 学が 校い 教 福

育 祉

課課

ル デ 1 ツ • ゥ 才 ク教 李 **(D)** 参 加 者 募 集

理 な 負の ル荷ポ なく全身運動 を ク・ウォ 使 、健康増設 ひ参. 歩 加 進 1 が

対場 ス 方則ポ 市内在住・ 在と勤そ 0) 在周 学辺

定 (先着 順 15 日 (土)

雨 天 中止

15の原

申費 ス 無 込ポ料 1 ツ 振 興 課

13

ツ 帽 歩 クな 子、 き ど飲す IJ ユ ック

さが※ **※** こい。お替

ださ 荷 物 自 責 任 で 管 理 L 7

7

街 市 家 庭 教 講 演 会 を 開 催



(受付

前

6 L

月

10 29

(金)

前

午時日

11

分

ま

演 場 講 Y師が題中中 即 映画監督(成田市出か、子の将来を作る』題 『親が与えるきっか甲央公民館 ķ i Sait \mathbf{o} 齊 藤出 か

おど子でをさ つ ※ ※ 対 き手託市 話児民貴 ま 室を す通 訳 用 意してあ 要 約 筆 記 りま 通 訳 が

勇

6

7

子

ども

は、

あ ま d

文化 会館 建 同設 同様の様よた ため ŋ 定寄 2

0

会御

ょ

n

₽

1

1 同

ルの

児 童 手 当 現 届 は お 早 め

電 話 で 申 す 方 以提る 降出必 要 児 児れが童 童なあ手 を な現いいの手いりい況る。で当場ま 当 ま 現 給 期が合す 況 届れ

> を 7

提い

設置者などが受給対

やみ。 みい 物服 手 袋、 サ 出な分

ポ 1 持ルは の貸 方 L は出 ご し 持 で きま 参 < だす

受給されてい

<

、なりま

す

0 さ

間受は、

にら6

内け

・支認※計赴てい・の

置者などが受給対象者です。 とは、子どもと同居しる方が受給対象者(単身る方が受給対象者(単身る方が受給対象者(単身の場合は主に子どもの生の場合は主に子どもの生の場合は主に子どもの生の場合は主に子どもと同居している方)です。

いは。白

絡く

場合に

は郵は

子送 6

未

1 ツ 振 興 課

間く **☆**ス 4ポ

ま व 5 康保て日29 保険支を日

入

3 以

前

0は限1 (1子上1子上1満0、が0-5 小0・小5 (

0

0

1 以

, U · 小 5 (学 0 第学 0 一 校 0 ° 一

校02校0律

前

修0子修0

け 修了 持ちく 前まで 険に援除金 ださ 被加課く 保 ゚。険し

生

・ 給居・生保でで、 とは、 とは、 とは、 となった。 となった。 これ は なった は な 所 里 い児場件象持る童合でのこ 設ます。 子ど L 月 、など施し て 31 もい日 は国 設に

支月上※

0 合制

で 童り 0 す 1 、 0

です。 第1人につき り、限度額以

円児あり律り

4 子 2 10 6 給額の所月中月 3 月 3 月 3 給く公を任いる監 4 育月月月5場得額学額第歳額第歳額歳額だ務維のる場護 て期期期 支 … … 援1062 課月月月 ~ ~ ~ 9 月 月 月

分分分

6 9 3

着と用 推 進 強 化 月 間 C d

こし を乗 ょ 正用 い必 着 対 用し 要 間正に国 ☆ 443 — 1 1 1 9
☆ 443 — 1 1 1 9 ☎防し合の子

を 後 習 効 果

座づを

ま解

ベ席け理

1

卜

卜

街 歴 史 探

訪

46

BA

治

時

代

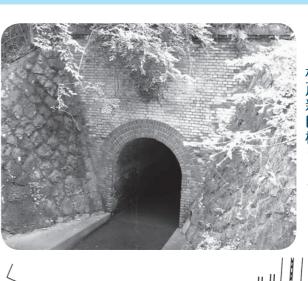
0

街

(9)

• • • • •

戸新田橋り





m 3 は瓦川 | 道 9 これょ 、年りま東 橋歴 街 造院 (1 8 の) ます。 5 長 • 7 竣た 工煉河倉鉄8 05

で一手腰で て一場佐ま構段煉部四アとm同造を成し お瓦分重しな ソルースのし、 過 お凍 り、 みを長 瓦

2 チ様約田ま つ橋の3橋 の一煉㎞り 煉が瓦向よ 瓦位造かう ア置りつか し八まら

て期1 1 榎いのチ 煉橋 瓦 千 1 県 チに 橋お け いる わ最 れ初

保大すら 2 戸ま ま在修しは 八すも履て竣 より、 良歴い工 いやまか

きかお榎榎土公土 保大すまらり戸戸木益史平存きが 橋 第新遺財研成状な す り公3田産団究28態損記0新 よ園児橋に法会年を傷録年田うや童り認人の11保もに以橋 ては

て街 資み市 3 料ての | 館く歴 だ史 い産 を ぜ

V

見

4 7 2

場会場

内

容

対

象

定

定

員

用

申

締

め

切

り

物

問

合

わ

せ

FAX

4

4

4

に

必

事

項

人

()

で

満 1

千経上度

dp 寸 保 溒 0 脇 時 職 員 を

木造

住

宅

0

何对

診

迷厅

而寸

改

修

事

補

金

の受付

開

始

助

資 ○ 面 証 履 時 をご 歷臨職市 書時員で 持参くが りえ決定いたの家具を希望ない。 たい。 す い保 付

免許力 Eもしくはその 工資格またはな

午前9時30分十十曜日 30 \ · 午後 5 1 5 日 -後6時

時

給間 更 9 1200円 9月30日(日まで 遅番あり)

り

勤資〇賃 護 師 准 看 師 格

分午(週 後 5 午後6時 5 日 時

雇 育保給間 士育 1 合あり り

勤資〇賃

出 張 耐 震 相 談 を

自ま

時でや 建予6相疑住 築約月談問宅 士制 16 に を の で日応建耐 市先生 と集震 ま士性 すがに 個別に無限に関する不良 料安

職着 員 10 が人 が自宅に 13 伺

4 3

間もは※い都行、自ま 0

間後「曜 未 4 10 日 満時時 勤(務 7 時

で

り

着 31 業

耐工日

診れ前

(着順)

更 3 1 新月 1 731日(日) 4 0 合ま

両 幼 方 稚

勤資〇賃 不

を交

干り上及(付し)に関する限(先し)を利用という。

で要上

雇 午午月務格時金 (雇用午月務格調金 (雇平用 後前曜時 間 用期前曜時 理 用成期 不育9更930曜 嘱 4 ** 1 30 > 午 後 5 4新月分日 ま **5** で時

勤資〇賃 要嘱

未で事月補満、着31助

た倒震さ以業

も壊診れ前

のの断たに

着 31 助

耐工日事

週 30 / 曜 未 分 9 日 満 務時分、

間賃 雇平備 盾成期 て時期31間 支給間年 更 3 がする場合 合ま あ で

雇

。会を 援 9 1課4新月 議希 室望 0 さ で 円 のれ 相な 談い り 会方 補受 受 受助しに 申込り0 (助付 (付 6 付金ム 請方捨分工金件本場月開を工 付6付金ムよ市 り内 書法での事額数人所18始交事自に 10 13 が 日日付を己本 以要1030里都用時し行所店 内す万件請市午 まう有の

30

分

☎都行 4市い市宅す 4 計ま役訪 3 画す所問

> 分 助付を震 ま事 助 を 行 う 方に 補

計前

画 8

課時

30

申ま算※場・※ 達補は震に事耐金件交改 し助受改 監震額数付修 た金け修木理改 時の付工造費修407 点受け事住を工万件す た 大円上限 工事費、設計費、 工事費、設計費、 工事費、設計費、 大円上限 できません。 できません。 で終了となり

未経

満費

間 ジで ※ 一 項 ☎都か配申緒を各込すに各合耐既工(4 市ら布請に記補方。達補け悪に車所 4市ら布請に記補方 4 計 ダ の 書 都 入 助 法 3画ウほは市の金 ンロ 計うの 課 か 、都画え申 1 市市課 請 ドできます。 ホ計へ添書 1画提付に は は は は は は と 事 と 事

1 4 3

あ満

っ〜

のおの

市住あ 民宅る のの施 方リエ フ 業 類 ع 緒 13 都 市

事

0

受

付

開

始

達補画え、 し助課 た金へ添 時の提付 点受出書 点で終了となって件数は、 な り予 ま算

12

間け助ま※ジで※すに※計う ☎都付金た申か配申 4市けをは請ら布請 前ダの書 4 計で交 き付平にエロッカンロッカンロッカンロッカンロッカンロット れ 29事 、都 3 画き付平に 一課まさ成工 11ードできます。1ードできます。であれた方はできます。

7日上程度(ごしてくごしてくごしてくごしてくごしてくごじてくごじてくごじゃく)

順い

- 円 表 1 - 円 表 1 - 円 未 1 - 円 未 1

3

自己の個人情報開示請求と公文書

公開請求および不服申立ての状況

要な事項を定めた個人情報保護条例と、公文書

の公開を請求する市民の皆さんの権利を定めた

情報を広く公開することで多くの皆さんに市

政への理解と信頼を深めてもらうため、市が保

有している公文書などの公開を実施しています。

個人情報を条例に基づいて開示しています。

く不服申立ての状況をお知らせします。

開示

11

0

0

0

0

0

0

11

公開

18

0

0

0

0

0

2

20

認容

0

☎ 4 4 3 − 1 1 1 3

また、市民の方の求めに応じて、ご本人に係る:

平成29年度中に受け付けた自己情報開示請求

と公文書公開請求および行政不服審査法に基づ

自己の個人情報開示請求の状況(平成29年度分)

部分開示

5

0

0

0

0

0

0

5

公文書公開請求の状況(平成 29 年度分)

部分公開

4

0

0

0

0

0

0

4

不服申立て(審査請求)の状況(平成29年度分)

部分認容

市成a作

0

対量れ麦制改や

決定内容

非開示 取下げ

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

決定内容

非公開

0

0

0

0

0

0

0

0

決定内容

棄却

2

果

先 防 害

緑しや雑

で助10肥て春草有

内しあ物ラの除線

不存在

8

1

0

0

0

0

9

取下げ

0

0

0

0

0

0

0

取下げ

却下

1

2

0

0

0

3

却下

0

0

0

0

0

0

0

0

却下

0)

公文書公開条例を制定しています。

市では、個人情報を正しく取り扱うために必じ

可で

ま

す

日

13

すご

出 6

み減

締

め

切

り

持

ち

物

問

問

61

合

わ

せ

FAX

4

4 4

0

8

1

5

ビ

ス

を

実

施

6

5

水

道

安

おい

व

可す。 さか れら平 ク成 ij 29 み 1 年 は、 ン度 セ中 ン に、 次 0) 夕 と 1 おに般 り搬家 で入庭 1

と前 り 年 1 が度千 1 此 3

2

6

t

1

度千

1

1

す

比 2

3

1 t

9

t

減

4 前 3 年 kg度 減比 10 12 g 減

ど不 3 減比

可年 51 燃年 5 燃換ひ 燃間 g ご間 7 ご 算と と み 6 みしり

g

g

一燃ごみ kg 対 を

減

るつ話

まより めし、た 靴 た日 更 古がに ラ な 紙 出 イ 5 る な し 夕 IJ 0 た 1 + の 0 量 な分gは イ ど 别 を ク 6 ルのや目2 を分衣指7 行別料すg いに品たで 高し対

お引 1) 願き 1 い続 4 ンいき 3 推た 6 進し 皆 9 課ま さ す ま 3 7 0) 協

間を

配すた 〜 月 **達**

力

め健齢

回とサ

昼安

食否ビ

を確ス

す

配認

達を

まる

地曜日 区(に金曜 ょ 日 り このいずれ 、異なり、 ま か

1

日

負

緊

での急急1担 身装 の体置受回病通食金 世障を信線な報帯害貸セをど装 ン通の置り じ緊て急 1 12 時 通ボに 報タ固でン定 き 1 電

上帯 帯 者 し てタ 方 B 帳い ま 対 1 3象とないます。 % となり り

申しドやな 0 7

検 道 る

定点責槽

市 祉 協

て象65 康者いに歳 以 ₽U 帯 サみ 10 0 ビ世 方 か をの 利 用 できるサ 申ま

週保配ま □ 持**食**す次上 00 ス帯 実方 施を

☆地す。 4 域 4 包 3 括 支 援 1 2 セ 0 ン

す

て

否

あにらにめ 訪に問い し度 0

一緒先え時んまど員月確 ど災 布管入と害 L 避 し で 緊難 てき 7 一く連に ま あカ 絡必 んし 先 要

をなや箱すのが1認 高訪回や 齢問程孤 話 S 高 齡防 と り 者 相 手幕宅た問

☎八んを通着入んなし 街箱一院替院しりな問 社をに 会配保記 議いるお急時

夕 7

衛民水

上とは

る生の道

たの理週

め向解間

実活を道

施環高に

し境めつ てを、い

① 貯 貯 生 定

毎と関 年生心水

や孤立に 化高齢

貯ま善衆国

2

とわ げるに給ど **貯**まこいせこて高貯さの団**水**す のいたのか架めれ水地槽 よ管貯ま設受ら水 た道やは 備水給槽こ水水ビ正 り理水す を槽水にれをはルし と さポをい 般高れン屋 つ水マ管 的架てプ上た道ン理 に水いでなん管シ 貯槽まくど受かョ 水をすみに水らン

(3)

行った。 うよう質れてい ☆水を所飲施に水・を度貯1知貯水水的め 4 道確なま設異質改発行水回識水槽槽なら 4課認どな利常検善見い槽以・槽の水れ3 しのい用が査をし、の上技の管管をて 0

7

期検任を 的や者設 申麦 込ど み種 d

農またをイ砂な虫 地すり作麦ぼど類 。の付・このの

播けエり土抑 10 たり

間申し超※は※

☆農込まえ希自補シa 4 政期すた望己助口あ 。場量負のカ 場合は、案分して配付 量が全体の予定数量を 負担となります。 の要件として、不足分 の要件として、不足分

課限 月 6 日

12

作

10対は※ a象受自け市のるな対良病市 あ種け已す内一方ど策効害で り・け有方家を 数まを

間総務課

実施機関

市長

議会

教育委員会

監査委員

水道事業

市長

議会

教育委員会

監査委員

水道事業

農業委員会

選挙管理委員会

合 計

実施機関

農業委員会

選挙管理委員会

合 計

実施機関

件数

25

3

0

0

0

0

0

28

件数

22

0

0

0

0

2

24

件数

2

量せ超

えた

申

ラ**a**家又口いに **あ種**け己す内一方ど衆 **た子**付所る農部にのと

ベエ 2 補で面 ッン kg **助**き積 麦 小

6 月 は 動 物 **(D)** JE 物 ()

飽

方

XII

月

व

• • • •

するる 実の や普 す飼 い県被 方 下 を 進斉未 月に然

を を う 守 きち り 前 まし きちん とあ ょ る 方 げら確 れ認

気掃っ 7 心できます 13 る ま わ き、 かり を 看 き 病 れ で 61

のま まし 人すに除 八全員で飼えか? と んた か

・ま一成家き病に飼ま す生し を ? さち 面 倒 を 3x 5

し以**き** 、上**ま**

犬名にま防市生 け録日の な け れ狂にり ば犬な

て道な狂うう動な病る犬・は路け犬。に物り予とは猫 ば な り注 ま射に せ済は、 つが ん証 け分 を鑑 まか つ札 しる け と ょよ

はは路け犬 いやれ病 中健け公 溒 ま せなんど う 安ん 全 で うの を にた しめ まに

0) 9 け を

猫命 なを ど増 はや 放さ っな てい おた くめ とに

H

場会場

内

容

対

対

象

定

定

員

用

申

3

8

切

り

持

5

物

問

問

物事動 一動防物し6 項物を物 飼施正 っしした危てまいめ害 61 次

> ら ま

ま

ょ

いな

いにかい

うの医

め獣え

術相て

ししら

す

手にぎ生

を談困で

てなま

L

を

7 L た

と

法

律

で

せ

すさ**を**

٢ ら動も生いい次 物動れ物 ま す

動 運まなと気水、物**動** なを看にをちの**物** あ ょ種の つげう類健 たまし どや康 良大の き ょ いきた 量 さ め き えよ さ

も動あまはま犬ん病とて、 す。 動や、 の病な 散不 L ょ歩足つ動 てあげ うにな物。連なぎは つっ檻 まし てぱに 7 な入しれ う う。 9 ま いでた

やち動う き物げ れのま 家とそ ての お周 きり まは しい ょつ

合と <u>خ</u> L むん物 新てをとに しも得手触 い新 い飼なをる 飼えい洗前 いな理いと主く由ま後 一を探していなった場には、き て場

間相千 千談葉なだ 県お、 葉県動物で 大・猫の 大・猫の 0 6 0) セ 引 ン セ き 夕 5 7 1 取 1 夕 ŋ 1 は 1

受 付 を 開

され太上 た陽対 方光策 に発な

補りて陽※金ス境 光 電引付 補助対に対った。 す 象設時 はさ

付の事でら申※工れ電シ年ら 年り 4 居既**助**まい 日住に**対**せる 請既事た力ス4居既**助**まさにが方会テ月住に**対**せ で社ム1す建象ん場受の設日る築者。合 完締方方会に付受置以市工 完締方方会に付受置以市工 大社完期給工降内事 しさ、まの了限契事、住が 設結し発成 電 30 自 置さ

イ出太を同な前基住要次け書がに申請既事た力 交一い年本宅がので類適契請 が正約すれ電適全にをるた力正

・必 年度の市税を滞れる所有者が八街でおります。 載され れ市 納 7 して 0) い住民

さ宅 7 ユい以 VIC 。補 助 金

未かョ値電付住 ま池 一たモれ ジ あいのは る方 定パ が格ワー 10 出 1 ル カコの ロのン最 ワいデ大

理 シス テム Η

助シ環 てウM

に置に、 なれ太 1 **助**しチ E 2 月期場基切じ大上0キ金 て出限の _ 口**額**あム S 捨得力 7 0 てた値。金に 電ま 0 0

0 円

0

円

0 0

0

0

受受補未を※ 6 付付助満乗最

境基

けど工まかを 送課う 年補ダる申でにえ申月へ 提、請29土 月期場基切出添書日曜平12間所数り ンか書け ・成日 は 付に 5 し 市環付 書必1日31次類要月曜年~ てく け くださ 課 を 事 3 日 2 窓 添項日 月 えをを祝28 \Box まい 7 で 記除日日 0 せ 環入く

ん(紫八郵境の

※らす 1 間助ウほ請の提 使 金 ドホ境 を受けた方 1 4 \sim 1 ジ 配 は、 か付

金

1

8

12

当

す

る

火

5

12

19

3

3

3

動 番

22 7|1229 二南文上カ八コイラ八フ

17 18 24 午すセ泉富 幼

午前|午後|

10

4

11

1 8

(13)

幹設11 部で時 交き30 番な分 13 ☎場午 5 3 稚 時園 30

佐諸前 倉事… 警情午

乗

をト 法盗年罪自盗 犯の中で転 車は な 自 ど 動 0) 車 乗 りオ

定

始

テ

ム

が 置

設用

置リ

平めでたった 乗 動29い全り成むイ き間離盗遭車ト車年ま刑物29犯 罪被 の害市 約は内 1 で 28 % 7 発 を 3 生

わ盗バ盗中す イ **ത** 発 生 **め** 7 15 41 **件** 件件件数

額 2

千 0

円円

と

自被 な い 1 盗 1 た

やザ盗をな車動害自オ自成て警 | 難抜時を車に転 | 動29い ステア ドア 止 でれ 置 装 Ł る を 口窓 と を 別 か イ そ す 、 そ す IJ 装 ングロッ 着 す る。 ラるかず 0)

ラや 照 明 な

2 9

木

7

14

11 12

6

水

6

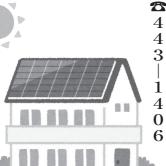
2|9

13

20

18

5



13 合 わ 間※午

盗 の 防 犯 対 策

トや防犯カメラを設置する。宅駐車場にはセンサーラがある駐車場に止める。

・ 駐車するときはかぎをす れンドルロックをかける。

・自

備 え

でも、かけた たかで転自クく < まぎ登車転な

設

25

察に前 署よ10 八り時 街開「 4 合 1

せ FAX 4 4

号の見方時日

時

場会場

内

内

容

対

対

象

定

定

員

費

費

用

申

申

L

込

み

X

締

8

切

り

持 持

物

問

問

(V

合

わ

せ

FAX

4

4

4

0

8

1

伍

スサー ×ダンスパーテ, -クルJUNE 板

50・第め第斎セ人各2の1場レ種部豆部 モ

知 示断識い

ざと

う

☎ 高 1 中午 6 木 0 央 6 24 政 0 民 日 5 24 **社** 年円館30(日) 分 8 時 30

分

4 街 0

4 市 0

3 社円

0 福軽

祉飲

在

宅

介

者

ത

会

7

申費定

公八 5 50 ·

交

1

展

お 捨

よ離

びと

4 4 3 5 8 2 飲 0 食 付 き

2

長

谷フ川

Í 病院

マー

ツ

止

援長午6 谷 前 月 9 3 日 (日) 中午 中

間が※後場 4 天 月 行川中15八川 病止日街病時 と(日)市院 なり 開 催 ま 予 し定 で L た

長雨 ☎午ト 実 谷 5 委 30 員 院 フリー 分会 前 7 ・した。 8 時 ケ ツ 5

4 4 0 1 $\frac{1}{3}$

ーセ迎 、サ Ξ え 午 6 人 5 セポナ る 生 미 前 月 $_{\circ}$ 9 17 Ξ 1 か最 を考えるなる。 ・。地元企業 ・トアラキの ナ 時 日 1 30(目) を の業好ど ナ ま協セ評の 後 力レのにモ終 ょ 1 す う 時 よニ活に

> ル 61 八 街 時 市 民 申 ※ 費 貸 1 6 ま 月 1 日 0 ブあり] (金) ク 5

1

ホ

1

0) た 1 ゴ 22 ル 日

大遺 抽品 選整 会理 人 1 4 市 3 社 会 祉 4 協 り8議

U 4 協食 8 議付 会き

情 方て介 と 困護 報 つの し、い いみ スるを**つ** ト方誰**げど** 7 み まレがにん せス同もき んのじ話の か解立せ会 消場な

第 **申 20 №** 5 **△**八家在護茶 時やのく 総午6 □ 4 街族宅職話 合後月 4市な済員会保121共話3社ど護も(健時日有し、 ・認知・記録を 症す イ 夕時 ア 0 1 方 ゃ 介 0

0 福 7 祉 協 議

ヤリ 4 8

ク・ゴ

ゴ交 ル流市 市や予午7 を民 フ 月分 開た体力 ゴ日合小し 力 小雨決行 パーク・ パーク・ かくりや 会

ち備前 内 ま 1 ク ル (金) 八フ た街 者市

対 場

定

日

(金)

5

月

2

 \exists

(日)

街☆八申4ち に電話で 4

いる いる こう の の 第 集

間重会※は※**応**備※募者ジメ27 ☎あ八複で応 18募・個集ををイ回 8 が必要です。甲し込みに 委員 度 準

楽 ラ [↑]ス く集めよう!ご当 タン 1型の店ぼり プラリー ぼ の路地 丰 ヤ

ど応置キ光ブ倉 ヤ 施ガふ八 ・ラクタ るさと ま なデン 15間は 18な広奨のカラ 所印 しす アプを集めて アランプを集めて しずい・ハー しずい・ハー 品め ゚。な

2 0 0 9 品 賞月応 品 6 募 日締

(木) め

必り

切

会 В Α主 な 賞真 花品空 か 等 ば 詰 焼

間所施さ務※ D C 類生の落 ジ旛 ッルのカ賞 ツ トを地はご域 各 トチ賞ス品 1 묘 テ バ 覧 振 ラ

事 務 所

ф 途 1 1 1 1 **D**

費 場 時 N代無②①午① 1 料八佐後6 17 日懇

問 0 聴 Ρ $\frac{4}{7}$ 者 Ο 2 協 千 会葉 $\frac{4}{3}$ $\frac{3}{2}$ $-\frac{1}{8}$ 印中 旛途 事失 務聴 0 所者 3 9

時のす け平 9 研る盲通成™ ☎難 ろ訳304 う・年 9 会 本 6 央日日を的者介度 1 間旧行なの助 い知通員 葉県盲ろう者 6 識訳研 5 略および技術 修会を開 り 月すお16°よ 3 3 16 日 (日) 術関催向 0

テ イ セ

対 人 了 加後 支 盲 援ろう 携者 わの る自

申費定 葉 受

振布地フペ、ジジ興し域レー印セナ ま 内 す。 市は 町 の対く興50 く54 セ18 合 4 き 役象だ事点ん点ッ点せ点な

課振布地

0 初市市時 2 キ ス (日) 談 1 N P O 花 1 3 0 2号

室

1

イ

ハ町

ツ 5

リ区のい

ル 花 4 **わ**

養成担当 秦 綾子 第39回青少年国際交流キャン プ参加者募集 法人千葉盲ろう者 友 0

楽切仲士ン 7 し4 月 さ泊 31 を 友 日学達 日(火)び لح ま協チ野 力ャ外 8 レ活 L 月 ン動生か 助 4 けジを活な 日 合のし やキ (土)

20 会 修 方立

日小タ

岡

県

立

朝 霧

野

外活動セン

1 月本学 1 く 5 人 3

外中

国学人3

20年

人生

70年年 日80年生 くは、(公 外中

財

] 際

・Eメール・FAXで申し ・Eメール・FAXで申し 表の会ホームページからダ 友の会ホームページからダ 大の会ホームページからダ 本研修会の修了者は、電話で で登録ができます) で登録ができます。 で登録ができます。 「262ーのの場合は、書類選 で262ーのの場合は、書類選 で262ーのの名 で24 ・できます。 500 盲講 ろ 身 込 友 、キスト Р Ο 代 法 らう話申郵 人千 を少野ご年 問 メ定対 年詳 7

覧 で が

ホ

1

ム ペ国

http://www.kskk.or.jp

○間ルな 法めを啓日 不関しい電無の正発を総 法東ル大波線周し強一務 S T O P **3**03-6417-9721 TOP THE 不法電波! TOP THE 不法電波! を「電波利用環境保護周知 を「電波利用していただくた の周知、啓発活動および不 の周知、啓発活動および不 の周知、啓発活動および不 の周知、啓発活動および不 の周知、啓発活動および不 の周知、啓発活動および不 の周知、啓発活動および不 が大切なものです。電波 (公財) 国際青少年研 修協

○テレビ・ラジオの受信障害○不法無線局による混信・妨害問関東総合通信局 受信相談
受信相談
□地上デジタルテレビ放送の
□ 238-1945

やちまた駅北口市 **7** $\begin{array}{c|c}
 0 & 3 \\
 \hline
 6 & 2 \\
 \hline
 8 & 8 \\
 \end{array}$ いち $_{1}^{\mid}$ 94 4

時 内場 · 八午 6 ジ駅街前月 まそ新イ前駅910たば鮮ベア北時日 新イ前駅 9 10 日田(雨天中止) 日田(雨天中止) 日田(雨天中止)

問 や焼生したき、こ ち 3 5 9

「八街市健康づくり推進協議会」の

地域に密着した総合的な健康づくり対策を推進す

【るため、「八街市健康づくり推進協議会委員」を市】

Ⅰ・健康づくりに関心があり、市民の健康づくりに意

①総午午印

委員を募集します

■任期 11月1日~平成32年10月31日

■対次の条件をすべて満たしている方

▶・八街市の職員、議会議員でない。

・平日昼間の会議に参加できる。

這2人 報償 5000円/回

▶・暴力団などと密接な関係を有していない。

ホームページからダウンロードできます。

さい。 (応募書類は返却いたしません)

〒289-1192 八街市八街ほ35番地29

6月15日金~7月17日火

Ⅰ・市内に在住、在勤している。

欲を持って取り組める。

嘱されていない。

募集方法・期限

・市税などの滞納がない。

■民公募により募集します。

4 1 631

月 集 か

無年31生平合後前は 3 れ11 健時時保日日日検子 ンす日性月セ〜〜り・・3がが 券る時の31ン210~2014日始ん でち以 1 30 30 予 金 出 分分約

9 1 該月た年福3030 育休金(月) 診 年ポ当31女3祉分分あ※※・ ■2 対方点う日夕時時要日日(火)ま 偶平前 数成に

平料齢年ま成保19、1962団ら 日 象

| 行婦が妊ま現子治過の不関次 |・八街市でほかの審議会などの公募委員を2以上委 | わ健あ娠た在宮療去あ正をの女成 | れ診る中は、ををにる出受方性10 を を に る 出 受 方 性 10 で方の経婦全行子方血診は なし どて保 観科出たが 気く険 لح にだ診 なさ療 断 るいで

さ

症

状

れ診る中は 一方過人摘っ宮 宮妊 頸娠妊察疾し方ん が中娠中患て んのののでい 検方可方治る 診は能 療方 が妊性 中

の健康づくり推進について」に関するレポート(任しと者※担護※りさ券子 意様式800字以内)を添えて、7月17日火午後5時 負は中金受生まいと宮無1受希性 金本残免証保 を 人 留 除 明 護 免確邦し書受 除認人まを給 し証支す持者 まを援

までに健康増進課へ持参または郵送で提出してくだし担 す持給

日 生 ま 。医 れ 費 でく※

月

1

検を

°保頸料0診望経 °忘険がク0し れ証ん「0てれが たを検ポ円くるな場の診りだ方い **一首が無券** はお料対 有持ク象 料にしている方は なだ ン

、国を給活す る生 と活 負 保

さは方 。個 検 別診

症

ご注意くださ

時お

わり

保9 /

健時金

福り曜

祉午日

七後

ン 4

夕時

募集期間

「応募動機」、「問題意識の高さ」、「独創性」、「提 案力」、「目標」の5項目について選考委員会が審査 し選考します。

募集要領は、健康増進課窓口で配布するほか、市

申込書に必要事項を記入のうえ、テーマ「八街市

る給 利お日 向講の一 てかあ てづ民に婦さど を民健政や的う健 保用知程グけ習3動現くける地いくと、人んを主行の活の技に推推黄健 、々づ考が流っ受のり容すりにとしぜでくえるしてけお、は 。の伝して ひすりて活ないら母小、

`子な

°は方康とな交行をちた内まく域役かそけ、プ 声のにい動がまれささ講 をで関まをらするんな習 か、心す広健。よがお会 け見が。め康市う

し容プ備どグ子人いにな健いつくを診持し動いづ地プ生 いまはごををル育の `とし企 | て保 の順のて画プ支健 で次講いしに援推、、習ま、分」進 す実が、一気があり、一気があれる。 ぜ広会 。施れ、 ひ報開 で催

問費定 0 法 松人 尾千 久言 憲友

開発 タ を考えるついます。 いよば 体セ

で研康ン

知定がのま

市ん会進目

にり市民だを課印し

動市保行識期行保す

☎ 理 N 無 60 セ 千 午 6 表 1 帝 音 事 P 料 人 ン 葉 後 月 な の 京 長 O ク 市 1 10 ど 医 大 ど 申〕中時日を師学も 央(旧行にちり $\boxtimes 4$ ボ時 ラ 30 ン分 テ イ

子育て親子の交流の場

てガせ体へくなんのみ 課 み さに 0

。の伝して、

たえて、めた、

活

込

このと

☎子分事は特

6 3

時 ス ※

ラ午

15

日

(金)

は

閉

鎖

第ス午 6 术正3 総午月世

4 育注故で定 4て意やきの 3支しケま団

1 ポ前・月 | 午階合前曜 会 1 9 29 8 ツ 5 議ツ時日日プ午 プり金金ラ後 室 ザ後 階時

いは 使 用

4 4

0

8

1

都市鉱山からつくる! みんなのメダルプロジェクト

公益財団法人東京オリンピック・パラリン ピック競技大会組織委員会(東京2020組 織委員会)は、東京2020大会で使用する メダルを、皆さまがお持ちの使用済み携帯電 話などの小型家電から製作する「都市鉱山か らつくる!みんなのメダルプロジェクト」を 実施しています。八街市も、このプロジェク トに参加しておりますので、みんなで東京2 020大会を盛り上げましょう。

回収対象 携帯電話やスマートフォンの本体 回収方法 3カ所に設置している「専用ボッ クス」で回収します。

場中央公民館・スポーツプラザ・環境課 ※携帯電話・スマートフォンの付属品などは 回収しません。

/// 都市鉱山からつくる!

プロジェクト

みんなのメダル:

間クリーン推進課 **2** 4 4 3

-6937

わせ

図書館に行ってみよう

図書館のホームページ https://www.library.yachimata.chiba.jp 電話番号 043 - 444 - 4946

<今月の催し>

◇県民の日 特別映画会

6月15日(金) 午前10時30分~、午後2時~ (各60分) グーフィー グーフィーのバスケットボール全8話【児童向け】

◇えほんがうごくえいがかい【対象3歳程度~】

6月9日生)午前10時30分~、午後2時~ (各30分) 『わたしのワンピース』『みずいろのながぐつ』 『きんぎょのトトとそらのくも』

◇パラダイスシアター

6月3日(日)	オデッセイ
6月5日(火)	父の詫び状
6月10日(日)	恋愛小説家
6月12日(火)	華岡青洲の妻 前編
6月17日(日)	おまえうまそうだな 【児童向け】
6月19日(火)	華岡青洲の妻 後編
6月24日(日)	わたしを離さないで(原作:カズオ・イシグロ)
6月26日(火)	劇団四季ミュージカル 異国の丘

※各日とも午前は午前10時30分から、午後は午後2時 から上映します。

< 今月の休館日>

4 · 11 · 18 · 25 · 29

図書館は、休館日を除く毎週水曜日・金曜日は午後7時まで開館しています。

6月の移動図書館<ひばり号>巡回予定日時

広報やちまた

6日・20日(毎月第1・第3水曜日)		
場所	時間	
文違コミュニティセンター	午後1時40分~2時00分	
榎戸第2児童公園付近(泉台)	午後2時20分~2時40分	
藤の台集会所	午後2時50分~3時10分	
みどり台第1児童公園	午後3時30分~3時50分	

7日・21日 (毎月第1・第3木曜日)			
場所	時 間		
二州小学校沖分校	午前10時10分~10時30分		
八 街 市 役 所	午後 0 時 40 分~ 1 時 00 分		
富山コミュニティセンター	午後1時20分~1時40分		
市営住宅朝陽団地	午後2時10分~2時30分		

13 日・27 日 (毎月	第2・第4水曜日)
場所	時間
二 州 小 学 校	午後1時10分~1時30分
宮ノ原コミュニティセンター	午後1時50分~2時10分
上砂やすらぎの家	午後2時20分~2時40分
吉倉ガーデンタウン	午後3時00分~3時20分
希望 ケ 丘	午後3時40分~4時00分

14日・28日(毎月第2・第4木曜日)			
場所	時間		
市営住宅笹引団地	午前9時40分~10時00分		
大谷流子どもの遊び場	午後1時50分~2時10分		
用 草 公 民 館	午後2時30分~2時50分		
朝日区コミュニティセンター	午後3時20分~3時40分		

※暴風雨などの悪天候の時は運行を中止します。

夜間および休日の市税納付・納税相談窓口

時○夜間 6月5日火·12日火·19日火·26日火

午後5時15分~8時

○休日 6月24日(日)

午前8時30分~午後5時

場納税課

内市税の納付、納税相談

圖納税課 ☎443-1115

<市役所の日曜開庁日> 今月は6月24日(1)です。

市民課・課税課・納税課・ 国保年金課で業務の一部 を取り扱いますのでご利 用ください。

(住民異動が伴う業務・国民 年金業務は取り扱うことが できません。)

今月の納付

市・県民税 1期

1	影コーナー	相談はす	ー べて無料です。お気軽にご相談ください。
[法律相談(弁護士)]	6月6日(水)・20日(水) 午後1時~4時	総合保健 福祉センター	受付は先着 10 人まで。 甲 電話で相談当日午前 8 時 30 分から社会福祉協議会 ☎ 4 4 3 − 0 7 4 8
[心配ごと相談]	毎週水曜日 (祝日を除く) 午後1時~4時	総合保健 福祉センター	間社会福祉協議会☎443-0748
[気になる子どもの個別相談]	6月25日(月) 午前10時~午後3時	総合保健 福祉センター	予約制で受付は先着 6 人まで。 申 社会福祉協議会 ☎ 4 4 3 - 0 7 4 8
[年金相談]	6月21日休 午前10時~午後3時	総合保健 福祉センター	間国保年金課☎443-1139
[交通事故相談]	6月15日金 午前10時~午後3時	総合保健 福祉センター	予約制で相談希望日の2日前までにご連絡ください。 ■防災課 ☎ 443-1119
[人権・行政相談]	6月28日(木) 午後1時~4時	総合保健 福祉センター	人権擁護委員と行政相談委員が相談を受けます。 ■総務課☎443-1113
[こころの健康相談]	6月11日(月) 午後2時~4時	総合保健 福祉センター	予約制。 申 障がい福祉課 ☎ 443-1649
[弁護士相談(市税滞納者)]	6月24日(日) 午後2時~4時	納税課	受付は先着6人まで。 申 納税課窓口または 本 443-1115
[家庭児童相談]	毎週月~金曜日(祝日を除く) 午前9時 30 分~午後4時	総合保健 福祉センター	電話相談も受け付けます。 問子育て支援課☎443-1693
[学校教育相談]	毎週月水金曜日(祝日を除く) 午前 9 時~午後 3 時	八街市教育 支援センター	電話相談も受け付けます。 ■八街市教育支援センター☎310-5017
[家庭教育相談]	毎週火~木曜日(祝日を除く) 午前9時~午後4時	中央公民館内 社会教育課	問 社会教育課 ☎ 443-1464
[消費生活相談]	毎週月~金曜日(祝日を除く) 午前 9 時~午後 4 時	商工観光課内	問八街市消費生活センター☎443−9299